

information

OSAKA SENIOR CLUB 20周年アニバーサリーキャンプ

以下のように詳細が決定しました。

日時：1995年8月11日(金)~8月13日(日)
二泊三日間

場所：滋賀県マキノ町
マキノ高原キャンプ場



アンケートのお知らせ

大阪シニアクラブでは、90年から92年までの3年間、オリジナル・グッズとしてクラブネームと「みじめネズミマーク」の入ったポロ・シャツを製作いたしました。色はグリーン、サックス(ブルー)、パープルで、キャンプに参加した年がわかるようになっています。

お陰様で好評でしたので、今年も作ってはどうかとの声がごきます。そこで、ご希望の方がどのくらいいらっしゃるのか、アンケートを実施したいと存じます。

「私もオリジナル・ポロ・シャツが欲しい」という方は、あなたをお誘いしたメンバーまで、その数量をお知らせください。

数量が一定量以上になりましたら、今年も製作いたします。

Hanes製で、価格はおよそ一枚2,700円程度の予定です。

また、子供用はありませんが、作るとすれば、Tシャツ・ポロシャツ代金プラスプリント代700円程度となります。

色のご希望もお聞かせください。

上記3色以外では、ホワイト・ベージュ・マスタード・ブラック・ワイン・イエロー・ネイビー(紺)・グレー・カーキ(モスグリーン)・ダークグリーンあたりが代表的なものです。いちばんご希望の多い色にしたいと思います。

ご連絡は、95年7月20日までお願いいたします。

なお、期限以降のお申し出はご容赦ください

Q 食事の準備もユニット制で各自用意となるのですが、なんかバラバラで食事をするのってさみしくないですか？

A 「ユニット制」だと食事の内容も時間も、全くのフリーです。毎朝6時には朝食を食べないと気が済まない人とか、夕食を何時に食べても夜中の0時には空腹だという人には、ユニットごとの食事は気が楽ですね。もちろん多くの人はそんなことないでしょうから、バラバラだとさみしいと思ったら「夕食は何時にする？7時？じゃあ、ウチもそうしよう」とか「何作るの？チーズフォンデュ？ウチのパエリアと半分ずつ交換しない？」とか、ドンドン声を出してください。ホームパーティー風になって、みんなで同じものを作って食べるより、うんと楽しいですよ。子供達だけのクッキング・コンクールをして、大人は黙って食べさせていただく・・・というのも、恐ろしくて(?)面白いかもしれませんね。ところで、せっかく大自然の中でのキャンプですので、2日目の昼食はアウトドア・クッキング・ランチ、夕食は恒例、大バーベキュー・パーティーを全員参加で計画しています。乞うご期待！

Q 準備も後片付けも各自がユニットごとに責任を持って行なうことは理解できますが、食器洗いの洗剤なんか各自が用意するのは無駄な気がします。

A そのとおりですね。照明用の燃料や、この洗剤などは全員で使うものですから、最小限の必要経費としていただく参加費の中から用意することにしましょう。ただし、洗うためのスポンジやタワシなどは各自で用意したほうが合理的でしょうから、準備してください。洗剤以外にも、全体として用意したほうがよいと思われるものがあれば、あなたをお誘いしたメンバーにお知らせください。また、全体としては必要なくても、他のユニットと協調したほうが良いものにつきましては、各ユニット間でご相談ください。詳しくは、あなたをお誘いしたメンバーにお訊ねください。

Q キャンプ中、お風呂に入りたい！って、やはり贅沢ですか？

A 大丈夫です。キャンプ場から歩いて15分程度のところにマキノ白谷温泉があります。公営施設「八王子荘」のお風呂が使用可能です。キャンプ場周辺の散策を兼ねて、是非行ってみてください。場所につきましては、詳しくご案内します。

Q テントを持っていないのですが、キャンプ場で借りることは出来ますか？

A 最近のアウトドア用品は、いずれもよく考えられていて軽量・コンパクト。かつかなり安価に出まわっていますので、少しずつ買い揃えるのも楽しいものですが、もちろん全てを揃えなければならぬわけではありません。このうち、ハンゴウやコッヘルは家庭用の鍋・釜で、シュラフはタオルケットや毛布で充分代用出来ます。さらに敷毛布はキャンプ場でも借りることが出来るので大丈夫です。クーラーボックスは、食事メニュー次第で使用しなくても済むでしょう。バーナーは、家庭用カセットコンロがあれば工夫次第で充分使えますし、原点に立ち返ってカマドで薪という手もあります。あと、やはり無くて困るのは、テント・ランタン・テーブル&イスあたりですね。この際、思い切って買うゾ！という方以外は、一度あなたをお誘いしたメンバーにご相談ください。テント・ランタン・テーブル&イス・食器など、大阪シニアクラブの永年かかって買い揃えた装備を、キャンプ場やレンタル業者のおよそ3分の1から2分の1程度の費用でお貸しする準備をしています。また、購入予定の方もご相談いただければ、お薦めの製品・価格・販売店などをご紹介します。



発行：大阪シニアクラブ P.M.プロジェクト 1995.7.7

SENIOR Communications



20周年アニバーサリーキャンプ

記念企画

BASIC of CAMP

OSAKA SENIOR CLUB
SINCE 1976

The 20th Anniversary of OSAKA SENIOR CLUB

大阪シニアクラブでは、夏のキャンプに代表されるような大規模なイベントを行う際「ユニット」という概念を採用しています。どうぞ「ユニット制」をご理解いただき、また活用していただき、キャンプ生活をあなたにとってより楽しいものにしてください。



ユニット制について

「ユニット」とは2人以上の参加者で構成されるグループで、キャンプ中の行動や費用負担の「単位」となるものです。

すなわち、行き帰りなどの移動、テントなどの施設の利用、食事の準備や買い出し等キャンプ中の生活のすべてはこの「ユニット」とその組み合わせで行われます。また、従来参加費として一律に集められていた費用についても、共通のイベントや設備にかかるものを除いては、基本的にユニット内で管理をしていただきます。

ユニット制の意味

キャンプの基本は共同生活です。日常とは違う時と場所を参加者みんなで共有する事がキャンプの醍醐味といえます。

しかし参加者の年齢や状況は多様で、移動方法・食事の内容や時間などにはいろいろな条件があり、完全な共同生活は無理があります。そこで、キャンプへの参加単位を「個人」から「ユニット」にし、個々の条件はユニット内で吸収していただいた上で全体として共同生活に参加していただきたいというのがユニット制のねらいです。

ユニットを構成する単位

この目的のため「ユニット」は主としてまとまって行動（移動や食事、テントの利用等）するのに都合のいい単位（家族、仲間等）と人数で構成されますが、その構成の要素や内容にはとくに規定はありません。

ユニット構成のポイント

ユニット制では、基本的な行動・生活のパターンは「ユニット」に置かれますが、時には全てのユニットに集まってもらって行われるイベントもあれば、食事を作る際などに複数のユニットが集まって協力しあう、という事もあります。またある目的のために一時的にユニットを組替える事もあるでしょう。つまり、ユニットの構成は固定・排他的なものではなく、それを単位にして参加者全体と交流するためのものであるとお考え下さい。

大阪シニアクラブ CAMP Q&A



Q ユニット制って何ですか？よくわからないのですが？

A 昔のキャンプ風と言えば班分けですね。ただ昔の班分けは、同じテントで寝起きしたり、ハンゴウすいさんしたりという、ひとつの行動単位としての役割に過ぎなかったのに対し、私達のユニット制ではそれに加えて、往復の移動単位(主にクルマ)としての役割や、あらかじめ決められた全員参加のイベント以外のプログラムを決定する役割、さらには経済単位としての役割まで含めているのが異なる点です。特色のあるユニットを組んでいただき、さらにユニットごとユニークな名前をつけたら、きっと楽しいですね。

Q 何故そのようなカタチにするのですか？

A 5人分のカレーライスに入れるジャガイモの量、あるいは5人分の焼肉に必要な肉の量、これは容易に想像出来ますね。では50人分の場合は？単純に10倍でしょうか？答はNOです。「個」から「全体」を推し量るのは、若干の経験と想像力を要します。人数の規模による勢いの違い、男女比・年齢層、天候、火力、鍋や鉄板の数などにより、答は変化します。逆に、夜に盛大な花火大会。さて参加費のうちこの花火代が占める割合はどのくらいだったのでしょうか。「全体」から「個」を推し量るのにも、若干の知識と計算力を要します。しかし元の5人の規模なら、誰にもそう難しくはないですね。一部のメンバーだけが進行や会計やプロパティを担当するのではなく、参加者全員が均等にその役割を担う、そのための仕組みが「ユニット制」です。もちろん各ユニットの動きがスムーズに運ぶよう、全体の調整も行ないますので、ご安心ください。

Q 「ユニット制」のメリットとデメリットは何ですか？

A 誰かひとりが進行を担当すると、必ず「次は何するの？」とたずねられます。会計の場合は「いくら払えばいい？」ですし、プロパティの場合は「あれ持ってきたよね。どこにあった？」です。それに答えるだけでも、大変な労力です。そして実際はそれだけでは済まずに、「食事の時間、子供がいるから普段と同じにしたい」と「たまの休暇なんだから、もっとノンビリさせてよー」の間で、あるいは「うちは家族が多いんだから、もっと参加費安くしてくれないと困るんだ」と「年に1度のキャンプなんだから、少しは豪華にやろうよ」の間で、さらには「もうちょっと装備をスリムにして、身軽にならない？」と「必要なものまで減らしてどうする、不便じゃないか」の間でもがき苦しむのです。どの意見も「正当」です。しかしそれほど「重要」ではない。そこで、何に時間と金と手間をかけるか、それは参加者自身に委ねることにしました。それが「ユニット制」。メリットは、キャンプそのものを維持するための労力は、参加者全員に均等に負担していただき、パワーをそこで使い果たしてしまわないようにできること。せっかく年に1度のキャンプ、思いっきり楽しんで、一人ひとりが意義深いものにしたいですね。デメリットは、自分で考えて決めて行動に移さないと、何も始まらないこと。でもそんなに深刻に考えないで、親切的な仲間、底抜けに陽気な連中ばかりですから、「テントの張り方がわからない、助けて！」「食事は何にするの？面白そう、寄せてよ」って感じで声を出せば、軽快な返事とフットワークがピシバシ返ってきますから、楽しくやりましょう。



Q 具体的にどうやってユニットを作ればいいの？

A 最もわかりやすい例は、お父さんとお母さん、それに2人の子供という4人家族がマイカーで参加される場合ですね。この場合は、一家族がそのまま1ユニットになっていたで結構です。往復の移動はクルマで行なっていたら、テントやテーブル・食器などの装備もトランクに収まる範囲にまとめて、運んでいただきます。キャンプ場では一つのテントで寝起きし、設営や撤収も原則4人で行ないます。もちろん全員でお手伝いしますので、心配は無用です。ファイヤーやバーベキュー大会などの全体プログラム以外のプログラム(花火や水遊びや夜店や、何でもOKです)や、食事の献立などもユニット内で決めていただき、買い出しも原則的にユニットごとに行ないます。食材を全部自宅から持って行けばキャンプ中の買い出しは不要ですし、買い出しに行かれる場合は店の場所などをくわしく御案内しますので、これも心配は無用です。例年、買い出しは時間を決めて、大勢で出かけています。また、経費面は照明用の燃料費やファイヤー、大バーベキュー・パーティーなどに必要な最小限の経費をいただく他は、ユニット内の個別精算となります。ところで、家族だからといって必ず同じユニットでなければならない「理由」も「決まり」もありません。往復のクルマは一緒でも、キャンプ場では子供はお父さんにまかせて、お母さんは別のテントで伸び伸び過ごすという手もあります。この場合はキャンプ場でのユニットがメインで、移動時が別ユニットということになり、別々に経費の精算が必要です。詳しくは、あなたをお誘いしたメンバーにお訊ねください。出来るだけ御希望に添えるよう調整します。

Q ユニットで準備を行なうことが基本だと聞きましたが、私は親子2人で参加です。2人で準備して荷物を持ち、キャンプを過ごすのは、やっぱり無理かなあという気になりました。

A 全然心配いりません。往復の移動と装備の運搬については、次のQ&Aを参考にしてください。2人だけでユニットになる必要はありません、テント割りを考慮しつつ調整しますので、一度あなたをお誘いしたメンバーにご相談ください。大体テント1張り(大きさにより違いますが、おおよそ4人から6人)を目処にユニットになっていただければと思います。必要なのは、みんなと会いたい、話したい、キャンプに行きたい、楽しみたい。あなたのそんな気持ちと、あなたの笑顔だけです。



Q 私はクルマを持っていないので、電車で行こうと思いますが、キャンプ場まではバスとかあるのでしょうか？

A キャンプ参加者には、妻帯者よりもはるかに高級なクルマを乗りまわす独身貴族が数多くいます。これを使わない手はありません？ イヤイヤ、この方達には是非お願いしましょう。うまくいけば、戸口から戸口、自宅からキャンプ場まで黙っていても連れて行ってくれます。お互いキャンパー同士、遠慮は無用です。ただし、ガソリン代や高速料金などの移動費は、人数割で持ってあげてくださいね。それと、トイレ休憩や気分が悪くなったときの合図などについてもあらかじめよく話し合っておくことが、うまくいくコツでしょう。さらに眠気防止のガムや軽快な音楽のカセットなど、ちょっとした心遣いがあれば満点ですね。さて途中から参加したり一足先に帰られるような場合は、原則的にJRを利用することになります。最寄り駅はマキノ駅ですが、電車の本数が多いのは津駅までとなります。最寄りのマキノ駅からでも、キャンプ場までかなり距離があります。バスはありません。無理して歩くと、行き倒れになる可能性大です？この場合も駅までの送り迎えをしますので、ご安心ください。いずれの場合も、詳しくはあなたをお誘いしたメンバーにお訊ねください。出来るだけ御希望に添えるよう調整します。